

一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会
第2回理事会議事録

1. 開催された日時 2026年9月11日(木) 午後14時00分～16時00分

2. 開催された場所 大阪府社会福祉会館 402号室

(大阪府中央区谷町7丁目4番15号 4階)

3. 理事総数及び定足数 総数17名、定足数9名

4. 出席状況 15

出席理事: 長濱あかし、丸尾明代、松本康代、蔵垣信子、金田京子

前川たかし、山口世志子、加波一友、村山真弓、長谷川泰子、竹島祐代

堀川勝子、宮川光代、辻 順子、津塩昌子

欠席理事: 宮川松剛、大江理恵

出席監事: 森坂佳代子、津森孝生、松井由加里

5. 議長及び議事録署名人

司会の蔵垣副会長から定足数の確認があり、定款規定により長濱会長を議長に選任した後、開会を宣した。なお、議事録署名人には議長、森坂監事、津森監事及び松井監事を選出した。

6. 審議事項

なし

7. 報告・検討事項

1) 会員数

議長より9月9日時点での会員数(1,087)の報告があり、併せて資料1(実態調査資料)を基に府内の会員率についての報告があり、出席者で情報共有した。

2) 次年度総会および懇親会日程の報告

2027年6月26日(土) 大阪府看護協会ナースングアート大阪 レモンホール

3) 大阪府補助金事業について(第1次募集 7/1～8/31) (第2次募集 9/1～9/30)

指名により事務局からいかなの通り報告があった。

(1) 新任育成事業 9名/4st 執行率49% (8/28時点)

(2) ネットワーク事業 5件 執行率14% (8/28時点)

(件数内訳 ①システム1件 ②事務員3件 ③特定行為1件)

また、大阪府との打ち合わせにより今年度のシステム導入支援事業についての決定事項につき以下の要旨で報告があり、出席者はこれを確認した。

①相互連携事業廃止に伴うシステム導入支援事業の2回目申請に関する要綱記載事項は実効性がないため、次年度以降は要綱から削除する。

ただし、今年度申請があった場合は大阪府との協議により対応を検討する。

②規模拡大要件が以下の通り緩和された。

- ・2.5～5人未満の事業所は常勤換算人数0.5増加で規模拡大とみなす。
- ・5～7人未満の事業所は常勤換算人数1.0増加に変更なし。
- ・常勤換算人数7人以上の事業所は申請不可も変わらず。

③備品購入費が 175,000 円から 30 万円に増額。

ただし、備品 1 点につき消費税込みで 10 万円未満は変わらず。

④中古品は対象とはならないことも変わらず。

4) 第 12 回 大阪府訪問看護シンポジウム 2026 について

指名により司会から資料 2（チラシ）を基に標記につき報告があった。

なお、テーマ、日程および開催方法は以下の通り。

テーマ 新しい認知症観の理解～認知症ケアの「今」を学ぶ～

日 時 2026 年 11 月 21 日（土）14：00～16：30

方 法 ハイブリッド（集合 200 名 オンライン 300 名）

5) 第 1 回訪問看護推進懇話会実施報告 8 月 21 日（木）

議長から資料 3（議事録）を基に標記懇話会において、病院連携室からの選ばれるステーションと避けられるステーションについて調査結果が報告された。

なお、本懇話会は年 2 回開催で、次回は 1 月を予定している。

6) 研修の進捗状況について

議長から資料 4（研修実績表）を基に今年度研修につき、本日までの実績状況の報告があり、参加者で確認した。

7) 次年度理事の意向調査について（回答期限は 9 月末）

議長から標記につき資料 5（意向調査票）を基に次年度体制の検討のため、意向調査票の提出が求められた。

8) 大阪市地域密着型サービス等運営委員会委員について

議長から前理事の山崎氏から標記委員変更の必要性及び資料 6（会議要領）を基に内容の説明があり、市内理事に就任が求められたことを受け、市内理事で検討して選任することとなった。

9) その他

(1) 2026 年度「看護の日・看護週間」事業実施報告（北河内）

指名により金田副会長から資料 7（報告書）を基に 8 月 1 日開催の標記イベントにつき以下の要旨で報告があった。

- ・訪問看護照会ブース：「訪問かばんゲーム」や「訪問看護〇×クイズ」を実施し、好評を得た
- ・人生会議（ACP）啓発ブース：小中学生とその家族を対象に実施。参加者 120 名程度。
- ・その他、次年度に向けて

(2) 大阪府カスタマーハラスメント対策としての複数名訪問支援事業について

議長から標記につき、複数名訪問は介護保険のみで金額も最低賃金程度との報告があり、今後も医療保険対象も含め要望を継続することが報告された。

(3) 公式 SNS 運用要領・運用マニュアルについて

標記につき、議長から資料 8 を基に配信投稿内容およびその方法について概略説明があり、出席者で確認した。

(4) ナースセンター就職相談会担当者について

議長より以下の予定につき、担当者を決定するよう要請があり、出席者は確認した。

10/8（木）泉南（津塩理事）

10/24（土）三島・豊能・市北（未定）

12/16（水）堺・南河内（未定）

(5) セカンド・レベル実習終了（藍野大学）

議長より標記について終了および各実習者の事業所には連絡があることの報告があった。

10) 理事活動報告（資料9）

長 濱 会 長：アンケート等の協力依頼（看護職員賃金緊急調査・LTC こどもの実態調査他1件）

松本副会長：会計担当として前任者より引継ぎ。

藏垣副会長：インターンシップ進捗。10/17 新卒セミナー

金田副会長：小児訪問看護困りごとアンケート報告。11/14 小児委員会研修。

続いて参加理事から各ブロックの地域報告に加え、以下の報告がなされた。

- (1) 長谷川理事：淀川区医師会訪問看護ステーション閉鎖に伴う設置ステーションの不備報告。
- (2) 大江理事（欠席）：議長代理報告）ささえあい夏号 AI による作成について課題報告。
- (3) 竹島理事：9/4 東成区多職種連携会について。新規設置ステーションの課題報告。
- (4) 堀川理事：学術進捗。市南ブロックでのイベント予定（ハルカス子供イベント）
- (5) 宮川理事：教育ステーション進捗。
- (6) 辻理事：8/4 リハビリ部会交流会進捗。
- (7) 津塩理事：日本臨床救急学会。看護連盟地域研修。
- (9) 加波理事：茨木氏にて7/16 在宅医療を考える会。7/28 地域医療・定着部会議。「ぷち博覧会」。
- (10) 村山理事：精神算定要件研修。9/5 就職説明会参加報告他。

3. その他情報提供・情報交換

1) 教育ステーションの年間運営サイクル（1年間の動き）

議長より資料10を基に各地域からの教育ステーション選定のため、年間スケジュールについて説明と報告があり、出席者で確認した。

8. その他情報提供・情報交換

1) 医師会から

前川理事

- ・囲い込み案件について（前川理事）

津森監事

- ・訪問看護の回数について近畿厚生局の見解
- ・11月から医師会で就職援助機関の立ち上げ

2) 看護協会からの情報

丸尾副会長

- ・「看護の日」の報告。

森坂監事

- ・ナースセンター就職相談会について

以上をもって本日の議事が終了したので、この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事は記名押印する。

2026年7月9日

議長 長濱あかし

監事 津森 孝生

監事 森坂佳代子

監事 松井由加里